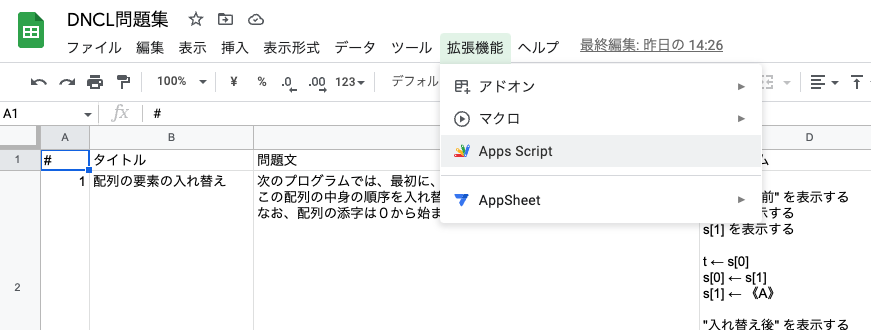
DNCL問題集の使い方

DNCL問題集（Googleスプレッドシートのファイル）には、Google Apps Scriptによるプログラムが組み込んであります。『Google Apps Script』を動かせるよう、まずはスプレッドシートを自身のGoogleDriveに複製してください。

次に、Googleスプレッドシートのメニュー「拡張機能」から「Apps Script」をクリックし、



Apps Scriptの画面を開きます。この「DNCL問題集」ファイルに組み込んであるスクリプトが表示されます。

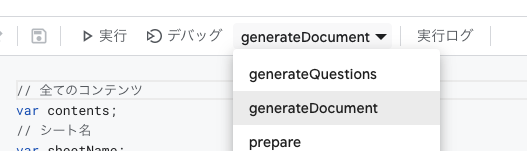


組み込んだスクリプトには、関数が複数定義されています。

画面上部のメニューの右側に、「どの関数を実行するか指定するためのドロップダウンリストがあります。



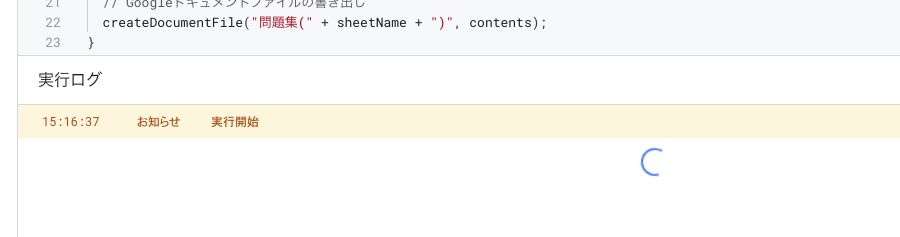
* WaPEN@Asialに渡すための問題集ファイル（XML）を作りたい場合、ドロップダウンリストの中から、generateQuestionsを選んでください。



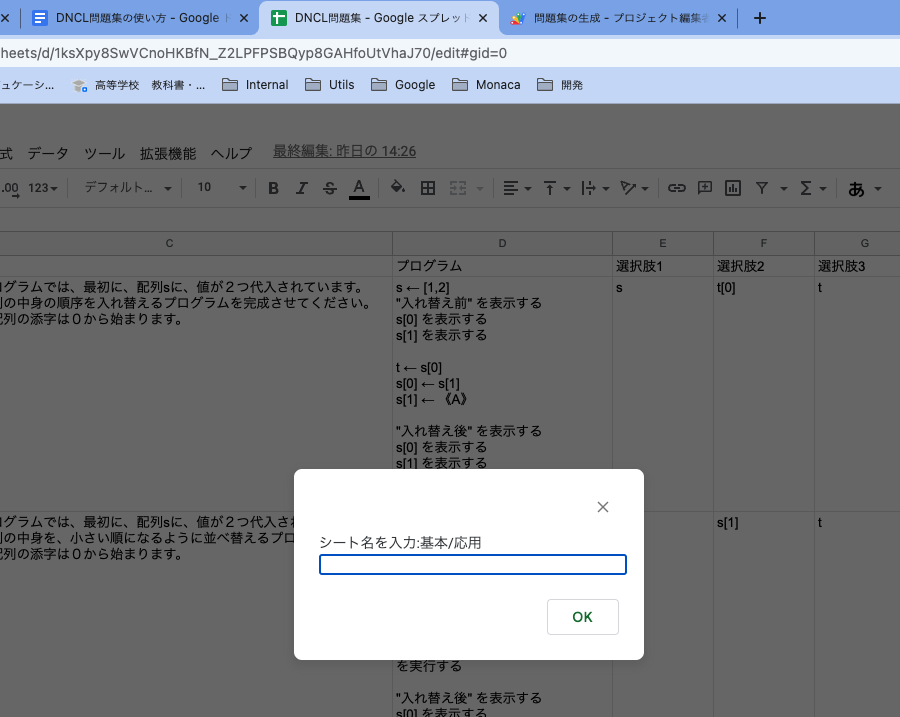
* 紙で印刷するために、Googleドキュメントを作りたい場合、ドロップダウンリストの中から、generateDocumentを選んでください。

実行ボタンをクリックします。画面に「実行ログ」というウィンドウが表示され、実行開始したことが知らされます。

※初めて実行するときは、スクリプトに権限を付与するか確認を求められるので、適切なGoogleアカウントを指定して、権限を付与してください。



ブラウザのタブを切り替えて、スプレッドシートを開いてください。ウィンドウが表示されています。



スプレッドシートの中の、どのワークシートの内容を出力するか尋ねるポップアップウィンドウが表示されます。

出力したいシートの名前が「基本」なら、このポップアップウィンドウに「基本」と入力し、OKボタンをクリックしてください。

選択したシートの内容で、問題集ファイルが作成されます。



ファイルはこのDNCL問題集スプレッドシートがあるのと同じフォルダにあります。